

# 令和5年度からの制服について



大分大学教育学部附属中学校  
令和4年10月11日



# 附属中学校の制服について

- ・以下に定める制服を上下の組み合わせを考え着用する。
- ・冬服は上を詰襟黒，セーラー紺から選択する。下はスラックス黒，スカート紺（キュロットタイプを含む），スラックス紺から選択する。（下については合服，夏服も同様）
- ・合服は上を学校イニシャルのある白色長袖のボタンダウン，白色長袖の立折襟，セーラー白長袖から選択する。
- ・夏服は上を学校イニシャルのある白色半袖の開襟シャツ，白色半袖の立折襟，セーラー白半袖から選択する。
- ・スラックスは，丈をくるぶしがかかれる程度の長さとし，ベルトを着用する。スカート（キュロット）は，丈がひざがかかれる程度の長さとする。
- ・7月～9月は夏服または合服を着用する。12月～3月は冬服または合服を着用する。その他の期間は寒暖に応じて各自，夏服，合服，冬服のいずれかを着用する。行事等で制服を指定する場合がある。

# 附属中学校の制服について

## ○組み合わせ例

アンダーラインは  
これまでのもの

冬服：(詰襟黒＋スラックス黒)，(詰襟黒＋スカート紺)，  
(セーラー紺＋スカート紺)，(セーラー紺＋パンツ紺)

## 夏服（合服）：

(開襟シャツ白＋スラックス黒)，(立折襟シャツ白＋スラックス黒)，  
(セーラー＋スラックス紺)，(セーラー白＋スカート紺)，  
(立折襟シャツ白＋スカート紺)，(立折襟シャツ白＋スラックス紺)  
など

※スラックス紺はノータックのストレートタイプとします。

次のページからの制服の写真も参考にして下さい。

○夏服・上(下の①~④から選択)

①セーラー半袖(これまでのもの)



9.350 円程度

②立折襟・半袖シャツ(ニット地・右前)



4.000 円程度

③開襟半袖シャツ(ニット地・左前)



4.500 円程度

④開襟半袖シャツ(これまでのもの)



3.190円程度

○合服・上(下の⑤~⑧から選択)

⑤セーラー長袖(これまでのもの)



⑥立折襟・長袖シャツ(ニット地 or 普通生地・右前)



⑦ポタンダウン・長袖シャツ(ニット地・左前)



⑧ポタンダウン・長袖シャツ(これまでのもの)



○冬服・上(下の⑨~⑩から選択)

⑨詰襟・黒(これまでのもの)



⑩セーラー・紺(これまでのもの)



○夏合冬服共通・下(下の①②③から選択)

①スカート・紺(これまでのもの・キュロットタイプも含む)



②スラックス・紺



③スラックス・黒(これまでのもの)



値段についてはR4.3月時点のものとなります。  
また、値段に幅のあるものもあります。

# 附属中学校の制服についての方針（経緯など）

四校園では、伝統と愛着がある現在の制服の着用は、学校運営、及び家庭の経済的な面からも継続していくことを確認しています。

また、保護者アンケートや生徒との協議の中から、以下の点に留意しました。

- 制服の検討については、「学校生活を送るうえでふさわしいもの」という観点から、保護者や生徒の意見を尊重しつつ、学校が決定する。
- 制服は、公的な場（入試や冠婚葬祭等）に着用するにふさわしいもので、儀礼的な面を含め、他者に不快感を与えない服装である。
- 今回の方針はスラックスを選択しやすい服装にすること、経済面の配慮を考えて設定している。



## 学校イニシャル(Fマーク)について

夏服・合服の学校イニシャルについて検討してきました。

全校生徒の意見は「必要約4割」「選択制約4.5割」「不要約1.5割」と意見が分かれています。

詳細を見ると、学年が上がるにつれ「必要」の割合が増加すること、「選択制」と答えた生徒の中にも「必要」と考える生徒がいることが分かりました。

また、四校園制服検討委員会では、四校園で統一したイニシャルについて検討していくこととなりました。

以上により、学校イニシャルについては継続していくことといたしました。